

こんな西中に

●ゴールデンウィークのさなかでの登校日である5/6(金)に生徒総会を実施しました。今年は体育館と各教室をオンラインでつないだリモート形式で会議を行いました。

●生徒会役員と各専門委員長が、「今年度の生徒会活動方針」「専門委員会の活動計画」「西中いじめ撲滅宣言」「西原“絆”プロジェクト」といった議案を提案して、各教室から出された質問などに答えていきました。そうした質疑応答、協議を経て、全ての議案が可決されました。

●今年の生徒会スローガンは「STAY GOLD ～個々の今と未来が輝く西中に～」です。「STAY GOLD」には、行事などに限らず生徒一人一人の輝きが日常の生活で見られ、それがずっと続くようにしたい、との願いが込められています。そして、その輝きが「今」だけではなく「未来」にも続くようにという思いもサブテーマに表れています。

●生徒総会は会員全員が、協議・話し合いに参加して物事を決めていく、そうした民主的な手続きで行われました。今、世界の状況を見てもこの民主的であることの意味を改めて考えさせられます。そうした点から考えても、今日の生徒総会は意味のある、貴重な機会だったと思います。

●生徒一人一人が、まずは自分が生徒会をつくっている一員であるという「当事者」としての意識を持ってほしいと考えます。加えて「こんな西中にしたい」という積極的な意欲も併せて持ってほしいと思います。

●そして、その実現のためにできることを自分から実行に移していくことで、今の西中をより輝く学校にするとともに、現在の、そしてこれから直面するであろう様々な課題を自分から解決していこうとする意欲や姿勢を備えた人に成長してくれることを期待しています。



横のつながりで

●4/28(木)には、部活動の「キャプテン会議」を行いました。ここ2年間で初の開催となります。原則として、毎月最終金曜日の昼休みを開催時間として設定しました。

●各部の活動状況や主に取り組んでいることについての情報共有を行うとともに、キャプテン同士で部活動に関わる課題を出し合い、その解決に向けて意見を交換することで、お互いのつながりを強めていく効果を期待しています。

●私自身、西中では初めての試みでしたので、実際にどのような会議・話し合いになるのか、期待するとともに予想できない部分もありましたが、各部のキャプテンが自分の部活動の様子や課題を冷静にとらえ、発言する姿を見て、とても頼もしさを感じました。

●組織のリーダーは、やりがいとともに様々な課題や不安に直面する場面があります。そうしたときに、同じような立場にいる者同士でつながりを持つことで心強さも得られます。

●また、キャプテンに限らず、互いのつながりの中から課題や問題点の解決方法を編み出していく力も、これからの社会を生きていく生徒たちに必要となると考えます。



体育大会が迫ってきました

●体育大会が明後日の14日(土)に迫ってきました。生徒は最後の仕上げを頑張っています。

●連休が明け、新型コロナ感染拡大傾向が見られますので、来賓招待の制限とともに、**参観も本校在校生の家族に限らせていただきます。**

●本日「体育大会の参観について」というプリントを配付しましたので、**ぜひ内容をご確認ください。**今年度は、全学年の保護者の皆様にご案内できることを嬉しく思っておりますが、来校される方は、特に**マスクの確実な着用、全員の確実な健康チェック、密にならない配慮**など、感染拡大防止へのご協力をお願いします。